

日本図書館情報学会会報

No. 180

2020年4月

日本図書館情報学会事務局

〒252-0383 神奈川県相模原市南区文京 2-1-1

相模女子大学 金井喜一郎研究室

(事務局業務に関する問合せ先)

(株)ガリレオ 学会業務情報化センター内 日本図書館情報学会

E-mail : office@jslis.jp 学会ウェブページ : <http://www.jslis.jp/>

ゆうちょ銀行 口座番号=00160-5-0045759 口座名義=日本図書館情報学会

ゆうちょ銀行019店 口座番号=当座0045759 口座名義=日本図書館情報学会

会長就任のごあいさつ

会長 岸田 和明

2020年4月1日より、小田光宏前会長の後を継ぎ、会長を務めることになりました岸田でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

就任早々、新型コロナウイルス(COVID-19)の感染拡大という未曾有の事態に直面し、新理事会・新常任理事会としては多難な船出となってしまいました。世の中の状況をよく見つつ、適宜、判断していくこととなりますが、例年とはやや異なる学会活動となることが予想されます。この点、会員のみなさまにはご理解いただければ幸いです。

このように早くも、会長就任のごあいさつとしては変則的なものになってしまいましたが、個人的には、学会活動の核心は研究発表会の開催と論文誌の刊行だと考えております。改めて申し上げるまでもない、このごく当たり前のことを着実に継続し、研究の質を高め、社会や教育に貢献していくことに努力してまいります。この3年間、副会長・理事のみなさまと相談して進めていきますが、会員のみなさまのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、コロナ禍という状況の中での皆様のご健康を祈念いたします。なにとぞご自愛ください。

定例（通信）総会の投票方式変更について

会報 No. 179 でお知らせしたとおり、本年 2020 年 6 月実施の通信総会より、投票システムが従来のシステムから変更となり、学会の業務委託先のガリレオが提供するシステムを使用致します。これに伴い、通信総会の投票にはガリレオへのログイン ID とパスワードが必要となります（ID とパスワードは既に配布しておりますが、不明な場合は office@jslis.jp までお問い合わせ下さい）。ガリレオのシステムでの投票方法については次号 6 月号に別紙で添付いたします。

（総務委員会）

定例（通信）総会投票用ハガキの事前申請について

会報 No.179 でお知らせしたとおり、これまで会報に添付しておりました投票ハガキについて、料金後納郵便の事務局手続き負担の軽減を目的として、正会員全員への封入ではなく、事前に希望した会員のみへの配布を行います。電子投票システムを利用した投票が困難な正会員は、本会報に添付した別紙に記載の上、2020 年 5 月 29 日(金)必着で、郵送にて総務委員会までお申し出ください。郵送先は次のとおりです。投票ハガキは往復ハガキで会報 No. 181 とは別に 6 月上旬に送付いたします。送付した投票ハガキ以外での郵送投票については全て無効となります。ご注意ください。

〒182-8525

東京都調布市緑ヶ丘 1-25 白百合女子大学今井福司研究室内
日本図書館情報学会総務委員会

（総務委員会）

2020 年度日本図書館情報学会春季研究集会について

会員各位

会長 岸田 和明

新型コロナウイルス感染症拡大を憂慮し、6 月 6 日（土）に帝京平成大学で開催予定の春季研究集会は、発表者と聴衆が会場に集まる通常形式では実施いたしません。現在、常任理事会において他の学会でもなされている遠隔形式での発表や、延期について慎重に検討しています。

結果につきましては、5 月 6 日（水）以降の政府や東京都からの指示をも含めて考慮した上で、5 月 18 日（月）に学会ウェブサイトならびにメールマガジン等でお知らせする予定です。会員の皆様におかれましては、ご確認のほどお願い申し上げます。ただし、参加申し込みは、継続して学会ウェブサイトから行ってください。

この度のコロナ禍により、通常形式での開催ができなくなりましたことをお詫び申し上げます。引き続き、よりよい春季研究集会の開催に努めてまいります所存です。ご理解とご協力のほどお願い申し上げます。なお、発表者には研究委員会から個別にメールでご連絡を差し上げます。

第 68 回（2020 年度）研究大会開催日の決定

研究委員会

第 68 回日本図書館情報学会研究大会は、愛知淑徳大学 星が丘キャンパス（愛知県名古屋市）において、2020 年 10 月 3 日（土）、4 日（日）に開催されます。2 日目午後にシンポジウムを一般公開で開催します。テーマは現在、研究委員会において検討しております。決定次第、お知らせいたします。参加を希望される会員の皆様におかれましては、交通手段と宿泊先を早めに確保されることをお勧めいたします。

学会賞・論文賞・奨励賞候補の推薦募集

学会賞選考委員会

2020 年度の日本図書館情報学会賞、論文賞、奨励賞の候補に関する推薦を下記のとおり、募集いたします。自薦・他薦を問いません。多くの会員からの候補の推薦をお待ちしております。

記

1. 賞の種類

- (1) 日本図書館情報学会賞
- (2) 日本図書館情報学会論文賞
- (3) 日本図書館情報学会奨励賞

2. 選考対象

- (1) 日本図書館情報学会賞：本学会の正会員
- (2) 日本図書館情報学会論文賞：本学会の正会員・学生会員が筆頭著者である論文
- (3) 日本図書館情報学会奨励賞：本学会の正会員・学生会員（若手研究者）

3. 選考対象業績

- (1) 日本図書館情報学会賞：正会員によって 2018 年度もしくは 2019 年度（2018 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日）に日本語もしくは英語で発表された単著の図書および論文
- (2) 日本図書館情報学会論文賞：『日本図書館情報学会誌』第 65 巻第 2 号から第 66 巻第 1 号までに掲載された、本学会正会員もしくは学生会員が筆頭著者である論文
- (3) 日本図書館情報学会奨励賞
 - a. 『日本図書館情報学会誌』第 65 巻第 2 号から第 66 巻第 1 号までに掲載された、本学会正会員もしくは学生会員による単著論文
 - b. その他の研究業績については、本学会正会員により推薦されたもの

4. 選考

学会賞選考委員会において学会賞選考委員会内規に基づき審査し、常任理事会および理事会の承認を得て決定する。

[学会賞選考委員会内規の選考基準の部分の抜粋]

(1) 学会賞選考基準

学会賞の対象となる業績は以下の基準を満たしていること。

- 1) 単行書として刊行された学術図書もしくは英語の査読付き学術雑誌掲載論文であること。ただし、英語の査読付き学術雑誌論文で、1本のみで対象とすることが難しい場合、同一テーマで刊行された複数の論文を対象とすることもできる。
- 2) 単著であること
- 3) 図書館情報学分野を対象とし、一定の学術的体系性をもつ研究成果であること
- 4) 図書館情報学分野においてオリジナリティのある研究成果であること

(2) 論文賞選考基準

論文賞の対象となる業績は以下の基準を満たしていること。

- 1) 日本図書館情報学会誌の当該年度の対象の号に掲載された優れた論文であること
- 2) テーマの設定、提示された成果にオリジナリティがあること
- 3) 論文の内容、構成、表現について、論文としての完成度が高いこと

(3) 奨励賞選考基準

奨励賞の対象となる業績は以下の基準を満たしていること。

- 1) 日本図書館情報学会誌の当該年度対象の号に掲載された若手研究者による単著論文であること
- 2) 研究テーマの設定が明確で、学術的意義があること
- 3) 研究方法、成果の提示に大きな瑕疵がないこと
- 4) 今後の研究の発展に期待ができること

5. 授賞

2020年度研究大会時に授賞式を行う。

6. 応募・推薦方法

以下の事項を記載した用紙(所定の書式はないが、A4判横書きが望ましい)を6月30日(火)までに必着で電子メールないしは郵送にて送付すること。なお、推薦者の氏名は非公開とするが、選考過程を報告する際に、推薦理由等については一定程度言及することがあり得る。

- a. 著者名
- b. 著作名(書名、論題名等)
- c. 出版社/収録雑誌名・巻・号・頁
- d. 推薦者連絡先(メールアドレス明記)
- e. 推薦理由

7. 応募・推薦先

【郵送】〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1 明治大学司書・司書教諭課程気付

日本図書館情報学会 学会賞選考委員会 三浦太郎
【メール】 senkou@jslis.jp (学会賞選考委員会)

役員会等の記録

2019年度第6回常任理事会 (開催記録)

日時：2020年3月20日(金)14:00～

場所：慶應義塾大学三田キャンパス研究棟第3会議室

出席者：小田，倉田，青柳，浅石，今井（記録），岩崎，荻原，三浦

欠席者：なし

列席者：岸田，安形，金井，小泉（次期常任理事）

議事内容：

1. 『日本図書館情報学会誌』掲載原稿および審査に関するルール』の改訂に関して
2. 次期役員への引継

委員会・事務局より

『日本図書館情報学会誌』投稿募集

『日本図書館情報学会誌』の投稿先は以下のとおりです。投稿は随時、受け付けています。投稿に際しては「投稿規程」，「執筆要綱」，『日本図書館情報学会誌』掲載原稿および審査に関するルール』をご参照ください。

(編集委員会)

- ・ 投稿先：日本図書館情報学会編集委員会 (journal@jslis.jp)
- ・ 『日本図書館情報学会誌』投稿規程 2018年7月8日改訂
http://jslis.jp/wp-content/uploads/2018/09/c_reg_180708.pdf
- ・ 『日本図書館情報学会誌』執筆要綱 2016年10月8日改訂
http://jslis.jp/wp-content/uploads/2018/01/w_out_161008.pdf
- ・ 『日本図書館情報学会誌』掲載原稿および審査に関するルール 2020年3月20日改訂
http://jslis.jp/wp-content/uploads/2020/03/JSLIS_review_rule200320.pdf

視覚障害者への学会誌 PDF 版の提供について

視覚障害者の会員の方に『日本図書館情報学会誌』のPDF版データを提供いたします。ご希望の方は、事務局 (office@jslis.jp) までメールでご連絡ください。お心当たりの方は、対象となる会員の方にお声かけいただければ幸いです。事務局より、障碍の程度をお伺いした上で、提供いたします。

(編集委員会)

メールマガジンについて

総務委員会ではメールマガジンを随時、発行しています。掲載・講読希望の方は、総務委員会ま

で電子メール (somu@jslis.jp) にてご連絡ください。なお、掲載を希望する方は、PDF の添付ではなくメール本文に掲載内容を記してお送りください。

(総務委員会)

2020 年度の会費納入について

2020 年度の会費払込用紙は 6 月号の学会誌に封入予定です。クレジットカードでの支払についても 6 月号の学会誌発送と同タイミングで可能となります。今しばらくお待ち下さい。

(事務局)

未納会費の納入について

2019 年度の会費を未納の方はすみやかに納入してください。2018 年度までの会費を未納の場合は、2019 年度と合わせてできるだけ早く納入してください。なお、会費を 3 年滞納した会員 (学生会員は 2 年) については、その年度末 (3 月 31 日) に会員資格停止の手続きを行います。次年度から会員としての権利を失いますのでご注意ください。

また、学生会員で 2020 年 4 月から所属が変わり正会員へ変更となる方については、判明後、すみやかに会員種別の変更手続きを行なってください。会費の金額が 2,000 円から 8,000 円に変わります。適正な会費をお支払いいただきますようお願いいたします。

【振り込み先】

ゆうちょ銀行 口座番号＝00160-5-0045759 口座名義＝日本図書館情報学会

ゆうちょ銀行 019 店 口座番号＝当座 0045759 口座名義＝日本図書館情報学会

なお会費は、下記のサイトへログイン後、クレジットカードによる支払い（もしくは決済）が可能です。

<https://service.gakkai.ne.jp/society-member/auth/settlement/JSLIS>

ログイン後、「オンライン決済へ進む」を押していただき、クレジットカード情報をご入力いただき、「オンライン決済の実行」をクリックすると決済が完了します。どうぞご活用下さい。

(事務局)

会員情報変更・退会および会員情報管理について

住所、電話番号、所属先、メールアドレス等の変更については、学会ウェブサイトに掲載されているガリレオの会員情報管理システム (SOLTI) から直接変更していただくか、「会員情報変更」のページに掲載されている「会員情報変更申請書」にご記入いただき、事務局 (office@jslis.jp) までメールでお送りください。

また会員種別の変更については、(1) 正会員から学生会員への変更の場合、当該年度の 4 月 20 日までに事務局に申請する必要があります。それ以降に申請しても、その年度は変更されません。

(2) 学生会員から正会員への変更の場合、随時、事務局で申請を受け付けます。ただし、受付の時期によっては、正会員の権利の行使が制限されることがありますので、ご注意ください。また、受付後に年会費の差額を申し受けます。

なお、退会については特に書式はありませんので、電子メールにて、退会理由を併記のうえ、事務局 (office@jslis.jp) までご連絡ください。毎年 3 月 20 日までに申し出がない場合、翌年度末での退会となり、1 年分の会費請求が発生しますのでご注意ください。

(事務局)

事務局移転について

2020年4月1日より事務局が以下の通り移転しました。学会への資料送付先等が変更となります。どうぞご注意ください。また電話番号の掲載をして頂きたいとのご要望がありましたが、事務局には専従の事務員がおりませんので対応ができないため承ることが叶いません。恐れ入りますが、電子メールもしくは郵送でのご連絡をお願いいたします。

【事務局宛先】 〒252-0383 神奈川県相模原市南区文京 2-1-1
相模女子大学 金井喜一郎研究室内 日本図書館情報学会事務局
office@jslis.jp

(事務局)

学会会報のPDF版メール配信について

学会会報につきましては、これまでご希望により、①郵送のみ、②メールのみ、③郵送およびメールのいずれかの方法でお送りしていましたが、メール配信にあたっては、配信先の一括抽出ができないため手作業を行っていました。そこで、事務作業軽減のため、今号No.180より、①の郵送のみをご希望されている場合でも、メールによる配信をさせていただきました。会員のみなさまにもどうぞご理解いただきたく、お願い申し上げます。

(事務局)

学会受領資料

紙幅の都合により、図書のみ掲載しております。(編著者の五十音順)

- ・ 浅石卓真著 『教科書の中の知識：テキストの計量情報学的分析』 樹村房 2020
- ・ 一般財団法人たんぼの家編著 『障害とアートの相談室 表現をめぐる知的財産権について考える本』 一般財団法人たんぼの家 2020
- ・ 岸田和明編著 『改訂 図書館情報資源概論』(高山正也・植松貞夫監修 現代図書館情報学シリーズ：8) 樹村房 2020
- ・ 今まど子・小山憲司編著 『図書館情報学基礎資料』第3版 樹村房 2020
- ・ 田窪直規編著 『三訂 情報資源組織論』(高山正也・植松貞夫監修 現代図書館情報学シリーズ：9) 樹村房 2020
- ・ 日本図書館研究会『図書館界』編集委員会編 『図書館・図書館学の発展：2010年代を中心に』 日本図書館研究会 2020
- ・ 橋本麿美著 『アメリカ連邦図書館立法の歴史：1956年図書館サービス法の成立から2010年図書館サービス技術法への変遷』 創成社 2020
- ・ 藤田節子著 『図書館活用術：検索の基本は図書館に』 新訂第4版 日外アソシエーツ，紀伊國屋書店(発売)， 2020
- ・ 柳与志夫著 『デジタルアーカイブの理論と政策：デジタル文化資源の活用に向けて』 勁草書房 2020

会員の皆さまが図書館情報学関係の著作を刊行された際には、可能であれば事務局（相模女子大学金井研究室）まで 1 部お送りいただければ幸いです。書評対象文献の選定ならびに学会賞選考の際の参考とさせていただきます。

（事務局）